

新生銀行 FX

新生銀行 FX(WEB) オンラインヘルプ —口座・設定—

[■口座情報](#)

[■AS ストリーミング設定](#)

[■メール通知設定](#)

[■発注数量／SP 設定](#)

口座情報

各項目、用語の説明は下記表をご参考ください。画面下ピンク色の番号が表の番号に対応しています。

ロスカットルール		
プレアラート率	アラート率	ロスカット率
100 %	70 %	50 %

【プレアラート率】追証がかかる証拠金維持率の割合
 【アラート率】ロスカットの警告となる証拠金維持率の割合
 【ロスカット率】ロスカットが執行される証拠金維持率の割合

証拠金情報				証拠金振替				
純資産	1	9,581,420 円	有効証拠金	7	302,905 円	証拠金維持率	11	103.26 %
受入証拠金	2	9,380,437 円	必要証拠金	8	9,278,515 円	レバレッジコース	12	1 倍
未決済建玉評価損益	3	201,252 円	注文中証拠金	9	0 円	実効レバレッジ	13	0.96 倍
入出金予定額	4	0 円	証拠金計	10	9,278,515 円	プレアラート基準額	14	9,278,515 円
未受渡売買損益	5	0 円				アラート基準額	15	6,494,960 円
未受渡スワップ	6	-269 円				ロスカット基準額	16	4,639,257 円

追加証拠金情報			証拠金履歴
前日最終純資産	17	9,600,082 円	※ 追加証拠金が解消されていない場合、入金・振替または建玉の返済等をおこなってください。
追加証拠金額	18	0 円	
維持必要証拠金額	19	9,252,211 円	
充当額	20	0 円	
追加証拠金未解消額	21	0 円	

通貨別残高詳細		証拠金履歴
通貨	円	
現金	9,380,168	通貨別の残高を表示しています。円以外の通貨は円に時価評価した金額も表示されます。
現金(円換算額)	9,380,168	

NO.	用語	説明
1	純資産	受入証拠金＋未決済建玉評価損益＋入出金予定額＋未受渡売買損益＋未受渡スワップの合計金額。
2	受入証拠金	現在の口座残高の合計。
3	未決済建玉評価損益	現在保有中の建玉を時価評価した損益合計。 受入証拠金に反映されるのは、決済時のみとなります。ただし純資産額には即時反映されています。
4	入出金予定額	現在のサービスではこの項目は使用しません。 ※常時 0 円表示となっています。
5	未受渡売買損益	決済後、まだ受け渡しが行われていない売買損益。
6	未受渡スワップ	発生後、まだ受け渡しが行われていないスワップ損益。
7	有効証拠金	純資産－証拠金計の金額。新たに取引できる余力の金額を表しています。

8	必要証拠金	現在保有中の建玉の証拠金の合計金額。
9	注文中証拠金	現在注文中(新規未約定)の必要証拠金合計金額。
10	証拠金計	必要証拠金と注文中証拠金を合計した金額。
11	証拠金維持率	純資産÷建玉必要証拠金×100 結果は「～%」で表示されます。 ※レバレッジ25倍コースにおいて、追証判定時(毎FX営業日のニューヨーク市場クローズ時点)に証拠金維持率が100%を下回ると追証が発生し、取引時間中に50%を下回るとロスカットが執行されます。
12	レバレッジコース	設定中のレバレッジコースが表示されます。
13	実効レバレッジ	必要証拠金÷純資産 結果は「～倍」で表示されます。
14	プレアラート基準額	証拠金維持率がロスカット水準の設定値+50%となる金額が表示されます。
15	アラート基準額	証拠金維持率がロスカット水準の設定値+20%となる金額が表示されます。
16	ロスカット基準額	設定中のロスカット水準に値する金額が表示されます。 純資産額がこの金額を下回った場合には、全ての建玉が決済されます。 ※なお、純資産額の計算は一定間隔での時価評価で行われる関係上、当初のロスカット基準額と乖離する可能性がありますので、ご注意ください。
17	前日最終純資産	追証判定時(毎FX営業日のニューヨーク市場クローズ時点)の純資産額。
18	追加証拠金額	追証の発生金額。
19	維持必要証拠金額	追証判定時に必要な証拠金額。
20	充当額	入金、及びポジション決済により、解消している金額。
21	追加証拠金未解消額	追証が発生した場合、解消するために必要な証拠金額。

AS ストリーミング設定

発注時に新規・決済の指定をする必要がなく、決済時の対象ポジションも自動的に選択される AS ストリーミング注文の条件設定をする画面です。【口座】メニュー内、「各種設定」から「AS ストリーミング設定」を選択すると、別画面が立ち上がりますので当該画面上で設定を行います。

■設定手順

下記設定画面より「AS ストリーミング注文」の利用有無、「決済建玉自動選択順序」、「リーブオーダーの自動キャンセルルール」を設定します。

画面サンプル

新生銀行 FX

AS ストリーミング設定メール通知設定発注数量/SP設定レバレッジ設定プロファイル設定

AS ストリーミング設定

AS ストリーミング注文とは？

AS ストリーミング設定をおこないます。
以下の事項をご理解のうえ、AS ストリーミング注文をご利用ください。

AS ストリーミング注文は、「新規」・「決済」の指定がなく自動的に選択されます。
発注する注文と「売買が反対の建玉」がある場合、自動的に決済注文が執行されます。

「決済建玉自動選択順序」によって、決済建玉の選択順序を選択できます。
FIFO順・・・(First in First out) 建玉が古い建玉から順番に決済されます。
LIFO順・・・(Last in First out) 建玉が新しい建玉から順番に決済されます。
P/L 損順・・・ 建玉に関わらず、損失の多い建玉から順番に決済されます。
P/L 益順・・・ 建玉に関わらず、利益の多い建玉から順番に決済されます。

AS ストリーミング注文時に、すでに発注済みのリーブオーダー注文(※)がある場合、自動でキャンセルされます。
キャンセルされる注文の範囲は、以下の「リーブオーダーの自動キャンセルルール」で選択することができます。
※：リーブオーダー注文には、OCO注文、IFD注文、IFO注文を含みます。
※：設定は各取引チャネル(新生銀行FX+WEB等)毎に次回ログイン時より反映されます。
すぐに反映させるには、一度ログアウトをして再ログインをお願いします。

AS ストリーミング注文	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
決済建玉自動選択順序	<input type="radio"/> FIFO 順 <input checked="" type="radio"/> LIFO 順 <input type="radio"/> P/L 損 順 <input type="radio"/> P/L 益 順
リーブオーダーの自動キャンセルルール	<input type="radio"/> すべてのリーブオーダー <input checked="" type="radio"/> 発注した通貨ペアに関するリーブオーダー

確認

STEP 1

AS ストリーミング注文の利用有無を「利用する」「利用しない」から選択します。

STEP 2

決済する建玉の順序を「FIFO」「LIFO」「P/L 損」「P/L 益」の 4 種類から選択します。

- ・FIFO 順(ファーストインファーストアウト)・・・古い建玉から順番に決済されます。
- ・LIFO 順(ラストインファーストアウト)・・・新しい建玉から順番に決済されます。
- ・P/L 損順・・・取引単位当たりの損失額が大きい(または利益額が小さい)ものから決済されます。(スワップ損益は計算に含みません。)
- ・P/L 益順・・・取引単位当たりの利益額が大きい(または損失額が小さい)ものから決済されます。(スワップ損益は計算に含みません。)

STEP 3

AS ストリーミング注文時に、発注済みのリーブオーダー注文(※)がある場合、自動でキャンセルされます。キャンセルされる注文の範囲を「すべてのリーブオーダー」「発注した通貨ペアに関するリーブオーダー」から選択します。※リーブオーダー注文には、OCO 注文、IFD 注文、IFO 注文を含みます。

STEP 4

選択が完了したら【確認】ボタンをクリックします。

画面サンプル

新生銀行 FX

AS ストリーミング設定 メール通知設定 取引数量/SP設定 レバレッジ設定 プロファイル設定

ASストリーミング設定 / 確認

以下のとおり設定を変更します。
内容を確認のうえ、設定ボタンを押してください。

ASストリーミング注文利用可否	利用する
決済種玉自動選択順序	LIFO順
リピオーダーの自動キャンセルルール	残高した通貨ペアに関するリピオーダー

戻る **設定**

STEP 5

上記画面で設定内容を確認したら【設定】ボタンをクリックし、設定完了です。

画面サンプル

新生銀行 FX

AS ストリーミング設定 メール通知設定 取引数量/SP設定 レバレッジ設定 プロファイル設定

ASストリーミング設定 / 完了

ASストリーミングの設定を変更しました。

メール通知設定

約定通知メール、不成立通知メールについて、受信の有無の設定を行えます。メールアドレスの設定・変更についてはパワーダイレクトログイン後のお客さまサポート→通知 E メール登録・変更よりお願いします。なお、プレアラート・アラートメール、ロスカットメール等はご登録のメールアドレスに送信されます。

■設定手順

下記設定画面より受信の有無の選択を行います。

通知メール	メールの説明	通知設定
約定通知	注文が約定したことを通知します。	<input checked="" type="radio"/> 受け取る <input type="radio"/> 受け取らない
不成立通知	有効期限切れ、または有効証拠金不足で注文が不成立となったことを通知します。	<input checked="" type="radio"/> 受け取る <input type="radio"/> 受け取らない

STEP 1

登録のメールアドレスを確認してください。変更したい場合はパワーダイレクトログイン後のお客さまサポート→通知 E メール登録・変更より変更をお願いします。

STEP 2

「約定通知」「不成立通知」について受信の有無を選択します。

- ・約定通知・・・注文が約定したことを通知します。
- ・不成立通知・・・有効期限切れ、または有効証拠金不足で注文が不成立となったことを通知します。

STEP 3

選択が完了したら【確認】ボタンをクリックします。

通知メール	メールの説明	通知設定
約定通知	注文が約定したことを通知します。	受け取る
不成立通知	有効期限切れ、または有効証拠金不足で注文が不成立となったことを通知します。	受け取る

STEP 4

上記画面で設定内容を確認したら【設定】ボタンをクリックし、設定完了です。



メール通知の設定を変更しました。

発注数量／SP 設定

取り扱い全通貨ペアの、注文画面で初期表示される発注数量と許容スリッページの値の設定ができます。事前に設定しておくことでスピーディーに発注が可能です。

■設定手順

下記設定画面より各通貨ペアの「発注数量」「許容スリッページ」を設定します。

FXトレードメニュー設定
メール通知設定
発注数量/SP設定
レバレッジ設定
プロフィール設定
画面サンプル

発注数量 / スリッページ設定

注文画面に初期で表示される発注数量とスリッページの値を設定します。
数量の入力後、「確認」ボタンをクリックしてください。
※設定は各取引チャネル(発注数量PC・WEB)毎に次回ログイン時より反映されます。
すぐに反映させるには、一度ログアウトをして再ログインをお願いします。

通貨ペア	発注数量		スリッページ
ドル/円	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
ユーロ/円	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
ポンド/円	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
豪ドル/円	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
NZドル/円	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
カナダドル/円	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
スイス/円	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
香港ドル/円	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
SGドル/円	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
ユーロ/ドル	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
ポンド/ドル	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
豪ドル/ドル	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
NZドル/ドル	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
ドル/スイス	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
ポンド/スイス	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
ユーロ/ポンド	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
ユーロ/スイス	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
豪ドル/スイス	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
NZドル/スイス	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
豪ドル/NZドル	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
NZドル/ユーロ	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips
NZドル/ユーロ	<input type="text" value="1"/>	× 10,000 <input type="text" value="0"/>	× 1,000 <input type="text" value="3.0"/> pips

STEP 1

各通貨ペアの「発注数量」「スリッページ」を入力します。

具体例:ドル円取引時の発注数量は常に 35,000 通貨、許容スリッページは 0.5pips にしたい。

通貨ペア	発注数量		スリッページ
ドル/円	<input type="text" value="3"/>	× 10,000 <input type="text" value="5"/>	× 1,000 <input type="text" value="0.5"/> pips

スリッページ設定イメージ

状況	Bid(売値)	Ask(買値)	状況
約定	75.507	75.517	未約定
	75.506	75.516	
	75.505	75.515	約定
	75.504	75.514	
	75.503	75.513	
	75.502	75.512	
75.501	75.511		
現在レート	75.500	75.510	現在レート
約定	75.499	75.509	約定
	75.498	75.508	
	75.497	75.507	
	75.496	75.506	
	75.495	75.505	
75.494	75.504		
未約定	75.493	75.503	

例)スリッページ設定を 0.5pips に設定した場合

買いの場合: +0.5pip の範囲で約定。-(お客さまにとって有利な方向)については無制限。

売りの場合: -0.5pip の範囲で約定。+(お客さまにとって有利な方向)については無制限。

画面サンプル

STEP 2

STEP 3

STEP 2

入力が完了したら【確認】ボタンをクリックします。

STEP 3

左記画面で入力内容を確認したら【設定】ボタンをクリックし、設定完了です。

画面サンプル

外国為替証拠金取引(FX) 一般について

- 新生銀行FX(店頭外国為替証拠金取引)は、元本が保証されたものではありません。通貨の価格変動により損失が生じることがあります。また取引の対象となる通貨の金利変動によりスワップポイントが受取から支払に転じることもあります。さらに取引金額がその取引についてお客さまが預託すべき証拠金の額に比して大きいため、大きな利益が期待できる反面、大きな損失を被る場合や損失の額が証拠金の額を上回る場合があります。また、不足金の差し入れが必要となる場合があります。
- レバレッジ効果では、お客さまがお預けになった証拠金以上のお取引が可能となりますが、証拠金以上の損失が発生するおそれもあります。レバレッジコースに応じて取引金額の4%~100%(最大レバレッジ25倍~レバレッジ1倍)の証拠金が必要となります。必要証拠金の計算方法:「取引数量の最低単位×現在のビットレートとアスクレートの中心値×証拠金率×取引数量÷1,000(小数点以下切り上げ)」例えば米ドル円の取引レートが100.00円、レバレッジ25倍で10,000通貨を保有するために必要な証拠金は約40,000円となります。
- 当行の取引レートには買気配(ビットレート)と売気配(アスクレート)の差額(スプレッド)がございます。したがって、新たに持ったポジションを直後に反対売買により決済した場合であっても、買気配(ビットレート)と売気配(アスクレート)の差額の損失が生じる恐れがあります。また、国内外の金融市場休場日や平日早朝時など市場の流動性が低下している時間帯、主要経済指標の発表前後、ならびに震災などの天変地異や政変、または金融・経済関連の重大な出来事など、市場に大きな影響を与える突発的事象の発生時にはスプレッドが広がる場合や相場の急激な変動により意図した取引ができない可能性があります。広告表示の値は、実際の取引時のスプレッドを保証するものではなく、お客さまの約定結果による実質的なスプレッドが広告表示の値と合致しない場合があります。特に、海外のクリスマス休暇や年末年始の期間はスプレッドが広がる可能性がありますので、ご注意ください。
- お客さまの注文時に画面に表示されている価格(=注文価格)と実際の約定価格との間に差(スリッページ)が生じる場合があります。当該相違は、お客さまにとって有利な場合もあれば、不利な場合もあります。相場の急落、急騰など市場状況によりスリッページが大きくなる場合もありますのでご注意ください。
- 取引システムの障害や新生銀行とお客さまとを結ぶ通信回線等が正常に作動しないことなどにより、注文の発注、執行、確認、取消などが行えない可能性があります。
- 売買注文は、その注文が約定するまでは取消することができますが、一度約定した売買注文を取消すること(クーリングオフ)はできません。
- 新生銀行FX(店頭外国為替証拠金取引)は預金ではありません。また、預金保険の対象ではありません。当行は、金融商品取引法第43条の3第1項の規定に基づき、お客さまから預託を受けた証拠金(証拠金残高、未実現損益、スワップポイント)は、新生信託銀行株式会社における金銭信託により、当行の自己の資金とは区分して管理しております。ただし、区分管理必要額の算定基準日と信託設定の日に時間差があることなどから、信託されるまでの間は信託口座の保全対象にはなりません。万一、当行の業務または財産の状況が悪化した場合、信託保全される前のお客さま資産等の返還が困難になり、お客さまが損失を被ることがあります。
- 当行は、お客さまとの取引から生じるリスクの減少を目的とするカバー取引を楽天証券株式会社(証券業)と行いますが、当行またはカバー取引先の業務または財産の状況悪化等により、カバー取引が停止した場合は、当行がお客さまとの新生銀行FXを継続できず、お客さまの未決済の取引(建玉)が強制決済され、お客さまが損失を被ることがあります。
- お客さまが行った店頭外国為替証拠金取引で発生した利益(売買による差益及びスワップポイントの収益)は、「雑所得」として申告分離課税の対象となり、確定申告が必要となる場合があります。また、その損益は、確定申告をすることによって差金等決済をした他の先物取引の損益と通算でき、また通算して損失となる場合は、一定の要件の下、翌年以降3年間繰り越すことができます。なお、税率は、所得税が15%、地方税が5%ですが、2013年1月1日から2037年12月31日までの25年間につきましては、これまでの税率20%に復興特別所得税0.315%が加算されることとなります。
- 取引手数料は無料です。また、新生銀行FXのためのツールの利用料は無料ですが、経済情勢等の変化により、有料とする場合があります。取引にかかる費用は、手数料だけではなく、買気配(ビットレート)と売気配(アスクレート)との差額(スプレッド幅)、スワップポイントの受取と支払の差額等を総合的に検討する必要があります。
- 新生銀行FX(店頭外国為替証拠金取引)は全てのお客さまに無条件に適しているものではありません。お客さまの知識、経験、財産の状況及び店頭外国為替証拠金取引契約を締結する目的など様々な観点からお客さまご自身がお取引を開始されることが適切であるかについて十分にご検討いただくようお願い申し上げます。なお、上記のリスク等の重要事項は、店頭外国為替証拠金取引に伴う主要なリスクを説明したものであり、店頭外国為替証拠金取引から生じる一切のリスクを漏れなく記載するものではありません。お取引に際しては [新生銀行FX 契約締結前交付書面・新生銀行FX 取引ルール](#) を必ずご確認ください、その内容をご理解のうえご自身の判断と責任において行ってください。
[詳しくはこちらをご確認ください。](#)

株式会社新生銀行

登録金融機関:関東財務局長(登金)第10号 加入協会:日本証券業協会・一般社団法人 金融先物取引業協会